

一般社団法人朝霞地区薬剤師会

あさやくだより

第18号
2023



(一社)朝霞地区薬剤師会
 発行人: 広報委員長 細川 玄機
 〒351-0021朝霞市西弁財1-10-21-312号
 TEL: 048-483-4125 FAX: 048-483-4126
 asaka-ph@asakaph.or.jp

年頭のご挨拶

会長 畑中 典子・株式会社かくの木



明けましておめでとうございます。

コロナ禍でのお正月も3回目となり、コロナ前の生活を想像することが難しく感じる時があります。特に子供は3歳くらいまでの記憶はほぼ残らず、小学生時代も印象深いイベントしか思い浮ばないのが一般的。そう考えると、子供たちにとって街を歩く人々はマスクをしているのが普通で、みんなでワイワイ食事をする楽しさは忘れてしまったかもしれません。成長期の多感な時期の経験としてはあまりにも残念なこと。少しでも早く、当たり前人と触れ合いができる環境に戻って欲しいと強く願います。

さて、私事ですが昨年末に「厚生労働大臣表彰」をいただきました。朝霞地区薬剤師会の会長職を続けたことが受賞の主な理由なので、支えて下さっている役員や会員の皆さまのおかげと心から感謝しています。そこで、今回の年頭のご挨拶は少し個人的な内容で書きました。

薬剤師という職業は私にとって生きるためのありがたいツールでした。もともと、化学よりも人や文化や社会に係る学問の方が好きだったので、進学は自立のためという目的でしたので薬学部に進み薬剤師になりました。案の定、職

に困ることはなく、女性として生活力を持って生きてこられたことには感謝していますが、本気で働くには壁も多く、その中でも子育てはかなり大変でした。仕事と家事と育児の中で、よく夫とぶつかったものです。最近「名もない家事論争」という言葉も共有できる時代になりましたが、家事や育児の主体性については常に議論の種でした。育休もない時代で常勤は難しい時期もあり、非常勤という選択肢も容易に選ぶことができる職業であったことも幸いし、夫や友人の協力を得て乗り越えることができました。

昨年10月に産後パパ育休という制度ができました。本当に時の流れを感じるとともに、この制度をしっかり利用することがママだけでなく、社会のためにも重要だと考えます。自身の職能の維持向上のために、キャリアを中断させたくない女性は沢山いるはず。政治家や官僚などを含め、決定権を持つ役割を担う組織の女性比率を上げることがとても大切だと感じています。力でねじ伏せてしまうような社会にしないためにも、多様な意見を取り込める組織が沢山増えて欲しい、その先にきっと明るい未来がある気がします。

本年もよろしくお願ひ致します。



「厚生労働大臣表彰」 畑中 典子会長

畑中典子会長が「令和4年度薬事功労者厚生労働大臣表彰」を受賞しました。これは多年にわたり、医薬関係事業の発展向上に貢献し、医薬行政の推進に顕著な功績があった者を、毎年秋に実施する薬と健康の週間に併せて表彰するものです。今年度は厚生労働省での表彰式がコロナ禍で中止となったため、10月31日開催の「埼玉県薬事衛生大会」での表彰となりました。

畑中会長は、1996年から約27年間、朝霞地区薬剤師会の副会長・理事を続け、現在は会長として、市民が安全で安心な医療を受けられるよう医療提供体制の構築に努めています。埼玉県薬剤師会においても、2013年から理事、常務理事、そして現在は筆頭副会長として、会の発展と会員の資質向上を目指し、常に県民の保健衛生の向上のため貢献を続けてきました。おめでとうございます。



畑中典子会長



会長と松永純子さん



「埼玉県薬事団体連合会会長表彰」

細川 玄機 理事

10月31日埼玉会館で開催された「埼玉県薬事衛生大会」において、細川玄機理事（朝霞支部長、広報委員長、災害対策副委員長、県薬補欠代議員、朝霞保健所薬物乱用防止指導員）に「埼玉県薬事団体連合会会長表彰」が授与されました。薬剤師として、また朝霞地区薬剤師会理事として、県民・市民の薬事衛生向上のために貢献してきた功績を称えるものです。

朝霞市では、地域包括支援センターつつじの郷ケア会議専門職助言者や学校薬剤師なども務めています。おめでとうございます。



左：細川理事 右：畑中会長



「埼玉県薬剤師会功労賞」 松永 純子さん

11月20日開催の「埼玉県薬剤師会学術大会」において、朝霞支部会員の松永純子さん（松栄堂薬局）に「埼玉県薬剤師会功労賞」が授与されました。

1995年4月から2022年3月まで27年間の長きにわたり朝霞市内2校の学校薬剤師として地域や学校の公衆衛生の維持管理と指導に多大な貢献をしてきたその栄誉を称えるものです。おめでとうございます。

第4回研修会「地域フォーミュラリの役割」

地域連携委員 安藤 正純・新座病院 薬剤科

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

年末である2022年12月16日に朝霞市産業文化センターにおいて「地域フォーミュラリの役割」と題し講演を行いました。薬局薬剤師だけでなく病院薬剤師も参加していただきました。ありがとうございました。事前に会員の皆様にはアンケートにご協力いただきました。

フォーミュラリとは、有効性安全性が同等であり、既存治療でコントロール可能な症例に対し費用を考慮して薬剤を選択することであり、同種同効薬の中では最も効果的で安価な薬剤の処方をする事です。地域連携委員会のフォーミュラリ部会では、理念と三つの柱を設けています。

理念：

安定した薬物治療の継続を行うことが患者の利益になる。

これを実践するために医療者が用いるルールとしてフォーミュラリを位置づける。



三つの柱：

- ・医師会と連携するために
- ・薬剤師会が知識を持って運用できるように
- ・地域フォーミュラリを創る

柱の一つである医師会との連携を進めるために、1/13（金）には朝霞地区三師会において、朝霞地区薬剤師会の活動について発表してまいります。

2024年から実施予定の第4期医療費適正化計画にフォーミュラリが組み入れられました。2023年度では各都道府県で検討が始まります。朝霞地区でも取り組めるようにしたいですね。

先日のアンケート結果の一部をご紹介します。薬局薬剤師と病院薬剤師との連携、薬局薬剤師と診療所医師、病院勤務医師との連携を進めることに對し全員が進めるべきと回答していました。また、医師のみでなく、ケアマネージャーや訪問看護師と連携を行うべきとの意見がありました。フォーミュラリに関して9割近い薬剤師が多少は理解をしているという嬉しい結果を得ることが出来ました。

今後は、地域で知識を深めるべく勉強会や意見交換を活発に行い、患者様を中心とした医療を皆様とともに提供したいと考えています。

学校薬剤師研修会・学校薬剤師の活動

監事・学校薬剤師委員長 渡邊 美知子・あさか台わたなべ薬局



当地区の学校薬剤師は、朝霞市、新座市、志木市、和光市の教育委員会と契約を結び、市内の小・中学校の学校環境衛生検査を実施しています。高校、幼稚園、特別支援学校、幼保連携型認定こども園などにも学校薬剤師が設置され、現在33名が学校薬剤師として埼玉県及び日本薬剤師会と連動して活動を行っています。また、朝霞地区では実務実習の学生を検査に同行し、学校薬剤師の仕事を学んでいただいています。

今年度の研修会は12月8日朝霞市産業文化センターにおいて開催（内容：①コロナ禍の学校環境衛生伝達講習と学校保健委員会とのかわり、②4市の学校薬剤師の活動報告及び新座市学校薬剤師募集について、③最新の検査機器の講義と

展示について）、学校薬剤師の仕事についての理解を深めていただきました。学校薬剤師は研修会に参加するなどして得た新しい情報を学校に伝達することも大切な仕事です。日本薬剤師会からの通達など学校薬剤師に役立つ最新の情報は朝霞地区薬剤師会ホームページに随時掲載されていますのでぜひご覧ください。

昨年より朝霞地区学校薬剤師委員会ではおおよその目安として年齢を75歳まで、担当を1人1～2校にするとしました。今後は、当地区の若手の会員の方々に徐々に引き継いでいけたらと考えています。

学校薬剤師を希望する方は薬剤師会までお知らせください。

健康フェア・防災フェア

和光市 BOSAIフェア&健康フェア

理事・市民フォーラム部会長 内野 裕嗣・さつき薬局

10月31日和光市保健センターで開催された健康フェアにおいて、薬剤師会からは7名の協力薬剤師が参加し、「お子様の薬剤師体験・キッズファーマシー」、「薬の専門家に相談してみよう、測ってみよう」の2つのブースに分かれ対応しました。お薬相談では、血流計を利用し測定結果から体質のタイプ別に分け、それに基づいて健康相談を実施、キッズファーマシーは21名、お薬相談では40名を超える市民の方々に健康指導を行いました。



朝霞市防災フェア2022 in くみまちモールあさか

永田 哲哉・アカネ薬局2号店

11月5日、朝霞市と株式会社カインズとの共催によりくみまちモールあさかで実施された朝霞市防災フェアに参加しました。

朝霞地区薬剤師会は2階駐車場のブースで、防災時資料、お薬手帳（防災ガイド付き）、絆創膏、OS1の配布や、薬剤師が考えた救急箱や防災グッズの展示・紹介を行いました。救急箱には整腸剤、総合かぜ薬、解熱鎮痛薬、点眼型洗眼薬、保湿薬やガーゼ、ピンセット、カットはさみなどを入れての紹介です。当日は小さなお子様からご年配の方まで大変多くの方にご来場いただき、展示に興味をもって頂くことが出来ました。

防災フェアをきっかけに、いざという時に備えてもらえるとう幸いです。



実務実習生印象記：学校薬剤師実習に参加して



学校薬剤師の業務

昭和大学 坂東 千聡（ウイン調剤けやき薬局）

①薬物乱用防止教室

小学校の時に参加していた薬物乱用防止教室に、伝える側の見学として参加するのは新鮮でした。薬学生としては当たり前の内容でも、小学生に伝えるには難しい内容を噛み砕いて説明しなくてははいけません。周りの大人がタバコを吸っていると身近にあるため、好奇心で吸ってしまう可能性を考え、どのような害があるのか、これからの成長にどのような被害が考えられるかを適切に伝えたいと思いました。煙を吸うことに抵抗が無くなくなると、他の薬物の吸入などにも抵抗がなくなってしまい、どんどん薬物の使用に溺れてしまうと思います。薬剤師の仕事の内容も伝え、薬物の乱用は恐ろしいと伝えていくことが重要であり、自分達にも何ができるのかを考えていきたいです。

②食器検査

食器の検査では、一見ちゃんと綺麗に洗えているように見える食器でもでんぶん反応で汚れが残っているのがわかった

り、洗剤が落ちきれていない物が見つかりました。もし、児童がそのまま食器を使用したら健康に被害が起きてしまうかもしれないと考え、薬剤師が健康被害を予防してあげることも地域住民の健康をサポートする役割に含まれていると思いました。薬剤師が定期的に検査をし、学校へ報告することで改善が行われ、児童が安心して給食を食べられるようにしたいと考えます。

③照度検査

照度検査ではいつも使用している教室の明るさを測りました。教室の窓側と廊下側では明るさも違い、勉強に支障が出てしまうのかなと感じました。日差しがある日中は基準は満たしているが、カーテンを閉めているときや雨が降っている時などで基準を満たしていない場合がないようにしないとけません。季節によっても日差しの照り具合などは異なるため、1年のうち定期的に行うことが重要であると思います。



プール水の水質検査

明治薬科大学 成田 海里（かくの木薬局新堀店）

今回の学校薬剤師の実習では新座市にある24校の小学校、中学校のプール水の水質検査を行いました。去年まで新型コロナウイルスの感染防止対策のため中止の学校が多かったプールの授業ですが、今年から新型コロナウイルスの感染防止措置の規制も緩和されつつあることもあり、ほとんどの学校がプールの授業を再開していました。プールの水は子供たちの身体に直接触れるため、感染症などの健康被害の原因とならなよう、気を引き締めて検査に望みました。

今回検査した項目は、水質のPHが5.8~8.6の基準値の範囲内であるか、人間の肌の汚れなどに起因する有機物質が12mg/l以下であるか、濁度は基準値の2度以下であるか、残留塩素の濃度は0.4mg/l~1.0mg/lの範囲内であるか、一般細菌は1ml中200コロニー以下であるか、大腸菌は検出されないかなど、子供たちの安全と衛生を守るため沢山の項目を検索しました。特に大腸菌は検出されてしまうとプール水を全取替える実態にもなり兼ねないくらい重大なことから、しっかりと厳しくチェックをし、慎重に検査を進めました。また、基本的に一般細菌や有機物質によるプール水の汚染

を防ぐための学校の対策として毎日塩素を投入するらしいのですが気化などにより塩素の濃度が薄くなってしまっていることややはり有機物質が多く検出されてしまうことや、逆に塩素の濃度が基準値を超えて多量と肌荒れなどのトラブルの原因になり兼ねないことなど因果関係も含めて詳しく教えていただきとても勉強になりました。肌の汚れなどによる有機物質の検出では過マンガン酸カリウムの中和滴定をして調べたのですが、それはちょうど高校の化学の授業や大学の实習でも行ったことのある実験の内容だったのでその手順を思い出しながら行うことが出来ました。

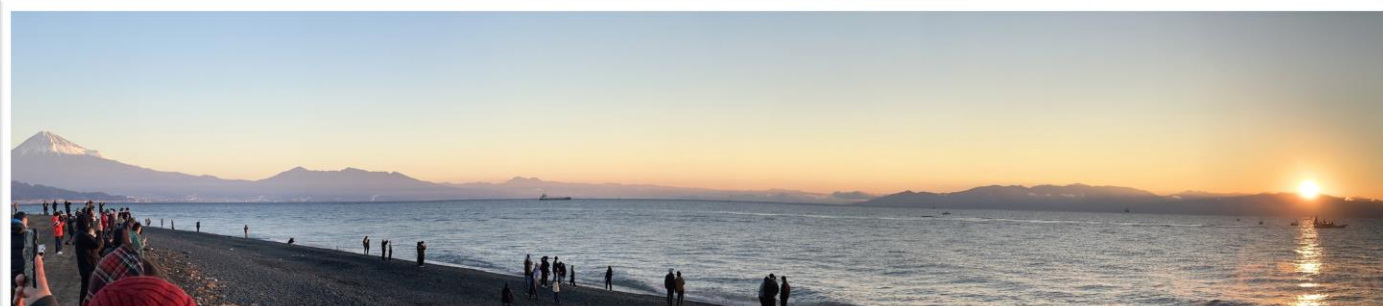
また、説明を聞きながら、自分の小学校、中学校、高校でのプールの授業を振り返って、その当時何の疑問も持たずにやっていたプール前のシャワーや、禁止されていたタオルの貸し借りなど、それぞれにきちんと意味があったことがわかりました。

今回の学校薬剤師の実習を通して、再度学校薬剤師の意義や重要性を改めて理解することが出来、とても良い経験になりました。



富士山と初日の出：三保の松原にて 2023年元旦

理事・広報委員長 細川 玄機・三原薬局



鬼手仏心

鬼手仏心という言葉が好きだ。外科のドクターが使う言葉という。

自分なりに“鬼気迫る練習の上に、大胆かつ精微な技を、仏の心を持って使う”と勝手に解釈している。

この年になり病を得て、入院・月数回の通院を行っているが、付き物が採血・点滴の刺針である。何十回と経験すると上手い下手も見えてくる。3回目でやっととか、夜中に腕がパンパンに腫れてしまう等体験した。

上手を見ているとゴムでしっかりと上腕を締めている。しばらくすると表面に浮き出てくる血管には目もくれない。細い上にくねっているのだそうだ。『私、上手!』プロに伺った話である。指で見るのだそうだ。一層下から浮き出てくる走行、直線で太い血管を感じるのだそうである。失敗はないという。



この話、薬剤師にも通じるものがあるのではないかと、思っている。

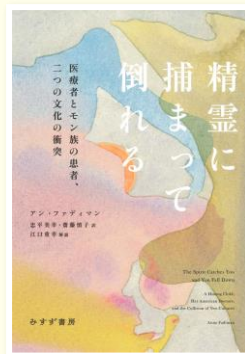
広報委員 小暮 眞一郎・アサヒ堂薬局

おすすめの本

「精霊に捕まって倒れる」

医療者とモン族の患者、二つの文化の衝突

アン・ファディマン著 忠平美幸・齋藤慎子(訳) (みすず書房)



書名はラオスの民族・モン族の言葉で「てんかん」を意味します。2021年に出た本ですが、最近読み終わって、得るところがあったのでご紹介します。亡命先のアメリカで生まれたモン族の少女が重度のてんかんを患い、価値観や治療方針をめぐるアメリカの医療チームと激しく衝突するという話です(端的な一言は「大切なのは命か魂か?」)。どこの薬局にもクレイマー等とは別に「患者も困っているが、自分の手にも負えない患者」がいると思います。僕は、読みながらそんな患者さんを思い浮かべて、少しでも気持ちに余裕ができた気がします。

広報委員 田代 健・地球堂薬局

俳句を楽しむ



松永 仁淡
(名誉理事 松永仁
松栄堂薬局)

ただいまの声で目ざめる昼寝かな

目を閉じて木の葉の落ちる音をきく

パラソルがふと立ち止まる草野球

さりげなく交わす目礼夏帽子



研修会情報は、ホームページに掲載しています。WEB開催も増えました。チェックしてみてください。



畑中会長 ラジオ出演♪

12月12日、朝霞地区4市のコミュニティFMラジオ「ナナコライブリーエフエム」(77.5MHz)の「77.5ライブリーモーニング」(月～金9時～11時)に畑中会長がゲスト出演しました。パーソナリティの内藤博子さんの質問にお答えするかたちで、薬剤師会や薬剤師のこと、ジェネリックやフォーミュラリのこと、そして朝霞地区から始まったおくり手帳のことなど、30分にわたり楽しいトークを繰り広げました。

ラジオを聞き逃した方はこちらでどうぞ。↓



編集後記

大晦日から元日にかけて、毎年続けている神社への初詣に行ってきました。正式には二年参りというそうです。

町内の小さな神社ですが、ご近所への通り抜けに境内をお借りしたり、子供たちの幼稚園の行きかえりや通学を永年見守っていただきました。近年は家族を誘ってもお屠蘇やお節料理をつまみながらぬくぬくと年越しする方が良いらしく、私一人のお参りです。

コロナ対応のせいでお楽しみの振舞いの甘酒がないのが心残りでしたが、底冷えのするおおつもごりの真夜中に、神主の祝詞を漏れ聞きながら来しかたを反省しつつ、静かに「平和」をお祈りしてまいりました。

常務理事・広報委員 清水 勝子・新倉健康薬局



(一社) 朝霞地区薬剤師会
〒351-0021
朝霞市西弁財1-10-21-312
TEL : 048-483-4125
FAX : 048-483-4126

